

3つの試験を受けるメリット

—各試験を受け続けなくて良いのか？—

大学入試・就職等に活かす

各自で受験
入試等の臨場感を味わう

日出で受験

*部活などで受験困難な試験、さらに将来役立つ試験、
それがTOEIC・TOEFL

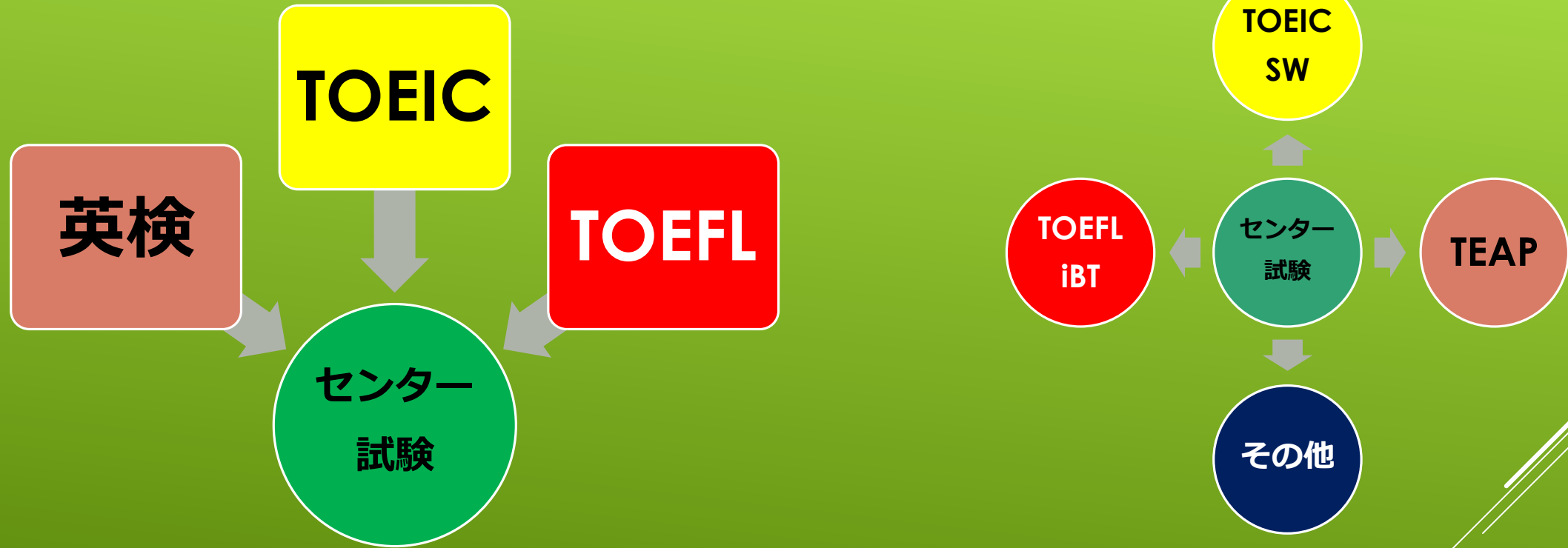
ほとんどの生徒が大学生以上で受験

2回目の試験から本来の能力点がわかる→だからこそ1回目は学校で

2020年問題は単なる通過点

～2020年度

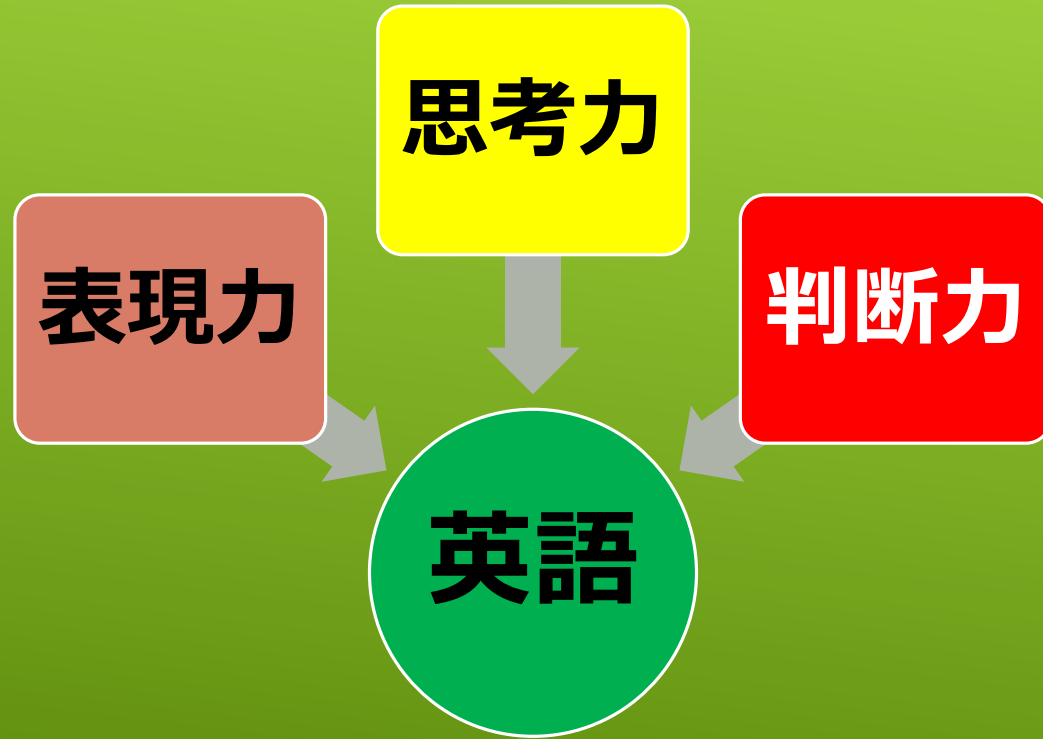
2021年度～



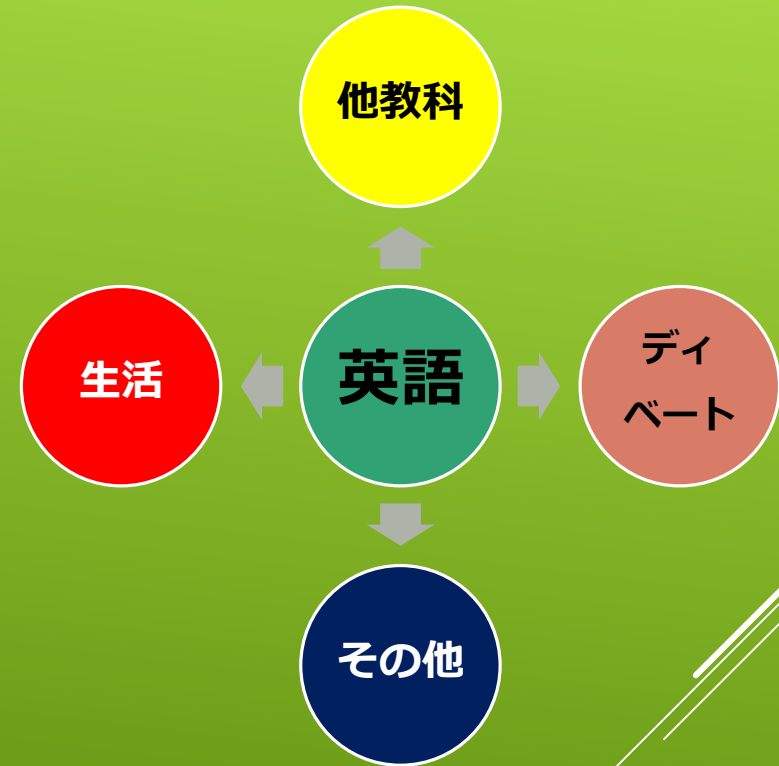
TOEICは情報処理能力
TOEFLは読解力・文法力

進学・就職後も

ベースは他教科などから



英語から他へ



以上のように英語を使って表現できて
→グローバルな人材である

全員受験初年度 2015年度の結果

中学2年 TOEFL Primary
満点スコア続出

中学3年 TOEIC Bridge
全国中学3年希望者受験平均点118点を上回る生徒が半分以上
最高点154点(180点満点中)
事前に150点以上取得できる生徒はTOEIC受験

高校1年 TOEFL Junior
約1割の生徒がB1レベル以上、
約2割の生徒がReadingかListeningでB1以上
* B1レベル = 英検2級相当レベル

高校2年 TOEIC
約1割の生徒が500点以上、約2割の生徒が400点以上

生徒たちのアンケートより

☆スコアが思わしくなかった生徒たちのアンケート結果

- ・自分の苦手分野を把握できており、今後何が自分にとって必要かを言える。
- ・最近では英作文や音読に力を入れている。
- ・アンケートにおいて「その他」に印をつけ項目外のことを述べている。

☆スコアの良かった生徒たちのアンケート結果

- ・歌、映画や書籍などを通じて英語に親しんでいる。
- ・様々な場面で英語を使うようにしている。
- ・将来自分の就きたい職業で必要であると自分で認識している。

生徒たちの感想

☆スコアが思わしくなかった生徒たちの感想

- ・授業より楽しかった。学校英語も受験で必要だが将来必要な英語がわかった気がする。〈中学2年〉
- ・英検も必要だが、TOEICを受験してコミュニケーションをとるために覚えておくべき英語がわかり今後何をすべきかが見えた気がする。でも、私は英語が嫌いです（笑）。〈中学3年〉
- ・初めてで緊張した。今は必要ないと思っていたが、受験してみて今後必要な時に役立つと思うので受験する機会をつくってくれたことに感謝。〈高校1年〉
- ・2時間のテストは長い。正直、少し寝てしまった。英語は嫌いですが、大学や就職してから必要であるものだとわかったので、これから気持ちを切り替えて英語をやろうと思います。先生、コミュニケーションを取るために必要な英語は日本語同様、書けなくても大丈夫ですよ。〈高校2年〉

☆スコアの良かった生徒たちの感想

- ・学校ではなく、自分で申し込んで本会場にてチャレンジしようと思います。（中学2年）
- ・次はTOEICにチャレンジしてみたいです。（中学3年）
- ・TOEFL Juniorのリスニングでは子供の声で放送があり、今までにない試験で楽しかった。（高校1年）
- ・これを機会に様々な資格試験を本会場で受けていこうと思います。（高校2年）

2019年度の結果

中学2年 TOEIC Bridge

全国中学2年希望者受験平均点104点を上回る生徒が半分以上

CEFR B1 レベル以上の生徒はTOEIC受験

*** B1 = 英検2級相当**

中学3年 TOEFL Junior

CEFR B1 レベルの生徒が2割以上

CEFR B1 レベル以上の生徒はTOEIC受験

高校1年 GTEC

B1 レベル以上の生徒が約2割

*** B2 = 英検準1級相当、B1 = 英検2級相当**

高校2年 GTEC と TOEIC

B1 レベル以上の生徒が約2割

*** B2 = 英検準1級相当、B1 = 英検2級相当**

★今回TOEICについては新型コロナウイルスの影響で実施していません。